

化学療法スケジュール表

☐ 一般治療
☐ 臨床試験
☐ 治験

患者氏名

患者ID

生年月日

身長	cm	診療科	
体重	kg		
体表面積	m ²	医師	印
S c r	mg/dL		
C c r	ml/min		

アミバンタマブ+ラベルチニブ (C1 BW≥80kg)

(登録No. 25LU10)

施用開始日 年 月 日

(初回・継続 コース目・変更)

病名	推奨度
非小細胞肺癌	B

	予定日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Amivantamab (350mg)		↓									
Amivantamab (1050mg)			↓								
Amivantamab (1400mg)								↓			
	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	予定日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Amivantamab (1400mg)						↓					
	Day	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	予定日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Amivantamab (1400mg)			↓								
	Day	21	22	23	24	25	26	27	28		
		(1サイクル 28 日)		(休薬 日以上)							

- 1 アセリオ静注液1000mgバッグ
 ポララミン注 5 m g
 ファモチジン注射液20mg「トワ」
 デキサート注射液 6. 6 m g
 デキサート注射液 1. 6 5 m g

 1 袋
 1 A
 1 A
 1 瓶
 2 A

 点滴注射
 15分

(1) (2) (8) (15) (22)

- 2 生理食塩液 50 m L

50 m L

 点滴注射
 フラッシュ用

(1)

- 3 大塚生食注 (250mL袋)
 ライブリバント点滴静注350mg

 250 m L
 (350) m g

 点滴注射
 240分

輸液ポンプを用いて投与
 投与速度は下記参照
 ①投与開始時は50mL/hで開始
 ②投与開始2時間後に75mL/hに上げる
 infusion reactionが認められない場合は
 投与開始2時間後に投与速度を上げられる
 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用
 Total 250mLとなるように調製
 調製後、10時間以内に投与完了

(1)

- 4 大塚生食注 (250mL袋)
 ライブリバント点滴静注350mg

 250 m L
 (1050) m g

 点滴注射
 360分

			輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 ①投与開始時は35mL/hで開始 ②投与開始2時間後50mL/hに上げる infusion reactionが認められない場合は 投与開始2時間後に投与速度を上げられる 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了 (2)
5 大塚生食注 (250mL袋)	250 mL		点滴注射
ライブラバント点滴静注350mg	(1400) m g		注入時間 : day8は4時間、day15は3時間 day22は2時間 輸液ポンプを用いて投与 投与速度は下記参照 day8は65mL/hで投与 day15は85mL/hで投与 day22は125mL/hで投与 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用 Total 250mLとなるように調製 調製後、10時間以内に投与完了 (8) (15) (22)
6 生理食塩液 50 mL	50 mL		点滴注射 フラッシュ用 ライブラバント投与時と同じ速度でフラッシュ (1) (2) (8) (15) (22)
7 ラズクルーズ錠240mg	1 錠		内服 day1-28 1日1回
8 エリキューズ錠2.5mg	2		内服 day1-28 1日2回